

生活社会教育コース(社会科教育系) 履修モデル

		1年次		2年次		3年次		4年次		その他のメッセージ
科目区分		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
全学共通教育科目	ライフスキル科目群	生涯学習の知識を深め、力を養うことができる。	心身ウェルネスⅠ・心身ウェルネスⅡ ライフデザイン・消費者市民社会を生きる		別表2					
	外国語科目群		英語A・英語B・実用英語 【選択外国語】初級Ⅰ・初級Ⅱ		【英語】 外国語科目群(英語)から不足単位分履修		別表3・4・5・6・7・8			
	情報・数理科目群		データサイエンス入門		別表9					
	学術科目群		【学術科目群(教育学部・医学部)】 【人間と文化】、【環境と人間】、【商業と社会】、【平等と公正】から1科目ずつ以上選択(計8単位)						別表1	
	創発PBL科目群		【創発PBL科目群】 創発PBL入門・創発PBL2,3,4		別表1					
	展開目群		【教職科目】 日本国憲法				別表1			

得られる能力：
人や社会への関心、他者との協働、教職への熱意、教職教養、子ども理解、授業力・実践的技能、教科等の専門教養、持続的変態力
社会科を学び研究する力、教材研究や授業づくりに関する能力

卒業後の主な進路：
小学校教諭、中学校教諭、
高等学校教諭、進学(教職大学院等)

教育学部専門科目	学部共通	高卒1種要件(地歴・公民・小1種の免許取得も3、4年の免許取得でできるモデルになります。)	学部入門ゼミ ICT活用入門 初等理科実験	学部共通科目		第2表						社会科教員になるには、専門性を高めるための科目履修が大切になります。計画的に履修してください。	
	教職に関する科目		教育の基礎理論 教職の意義等 教育課程に関する科目	現代教職論 生涯発達教育心理学	教育の現在 児童期心理学	教育課程臨床論	特別支援教育論	青年期心理学		学校制度・経営論			
			生徒指導、教育相談及び 進路指導等に関する科目		道徳教育指導論	学校教育相談論	総合的な学習の時間の 指導法 教育の方法及び技術 学校臨床心理学	特別活動論					
			教育実習 教職実践演習	教職基礎等科目									
			教科の指導法に関する科目	第5表ー1、2				教育実習(小または中) 授業設計論	教育実習(中または小) 授業実践論		教職実践演習		
	教科に関する科目		初等社会科教育学 初等家庭科教育法 初等理科教育学	初等数学科教育学 初等音楽科教育学 初等国語科教育学 初等図画工作科教育学		初等外国語科教育学		初等体育科教育学 初等生活科教育学	教科指導法科目	第7表ー1、2			
					中等社会・地理歴史教育法 中等社会科教育法Ⅰ	中等社会科教育法Ⅱ 中等社会・公民教育法	公民科教育法	地理歴史科教育法					
			家庭科内容論 社会科内容論	理科内容論	教科専門科目(小学校)		第8表	生活科内容論	音楽科内容論				
	専門科目				法律学概説 地理学概説 哲学概説 日本史 経済学概説 政治学概説 社会学概説 日本史概説 外国史概説	経済学講読Ⅰ 地誌学 倫理学概説 法律学講読Ⅰ 日本史特殊講義 西洋史	経済学講読Ⅱ 社会科教育学概説 日本史演習Ⅰ 地理学演習	哲学倫理思想史 社会科課程論 東洋史 法律学講読Ⅱ 社会科教育学研究法 自然環境学 哲学倫理学演習Ⅰ	社会科授業構成論	コース専門科目	第12表		卒業論文
	資格に関する科目		資格関連分野に充実に。させたい。	第16表				学習指導と学校図書館 学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成	情報メディアの活用 読書と豊かな人間性				
日本語教員	日本語教育概論	日本語教授法 日本語の音声・音韻 日本語の文法 日本語の文字・表記・語彙	社会言語学	言語習得論/言語心理学	その他の取得可能な教育職員免許状及び資格		日本語教育実習Ⅰ	日本語教育実習Ⅱ					